

(仮称)大分総合庁舎の新設について

R6.9.3

○大分土木事務所（大分市向原西）

- ・ 築後55年（S44年築）が経過し、老朽化が進行
エレベーター未設置などバリアフリー機能が不十分
- ・ 津波浸水想定区域であり、発災時の初動対応に懸念
【所管市町村】大分市、由布市

○中部振興局（大分市大手町（県庁舎別館））

- ・ 県庁舎別館は、本庁（福祉保健部、生活環境部、教育庁）も同居し、
狭隘化が課題
- ・ 中部地区災害対策本部は災害対策本部（県庁舎本館）と隣接しており、
県庁舎が利用できないケースに備え、地理的に分散する必要
【所管市町村】大分市、臼杵市、津久見市、由布市

◎県庁

(仮称)大分総合庁舎を明野地区に新設（完成：R11年度を目途）

- ・ 災害対応力の強化
発災時の初動対応、中部地区災害対策本部の連携強化
災害対策本部の代替施設として活用
- ・ 利用者の利便性向上、別館狭隘化の解消

- ①ハザードマップの土砂災害・浸水等想定区域外
- ②高速道路が近く管内へのアクセスが良い

※地理院地図(国土地理院)をもとに作成



【建設予定地】

